

Neural Connection

2人用 / 10~30分

ニューラル・コネクション（神経接続、またはシナプス結合）とは、脳内で神経細胞（ニューロン）が互いに情報を伝達するために形成する接続のことを指します。これにより脳内で情報が伝達され、認知、運動、感情、記憶などの機能が実現されます。

コンポーネント

白駒 x17、青駒 x17、ボード x1、説明書 x1

セットアップ

ボード上の白いドットが描かれた箇所には白い駒を、青いドットが描かれた箇所には青い駒をそれぞれ置きます（各10個ずつ）。残りの7つは持ち駒として各自の手元に置きます。

ゲームの目的

白のプレイヤーは縦、青のプレイヤーは横に、対辺同士を自分の駒で繋げることを目指します。接続した瞬間、あなたの脳内に興奮性の神経伝達物質が流れ、勝利します。

ゲームの進行

ニューロンが最近接続された人が先手になります。わからない場合は適当に決めてください。先手となった人が白駒、後手が青駒を使います。

配置フェーズ：最初の7手番は、手持ちの駒を交互に好きな空きマスに置きます。

移動フェーズ：手持ちの駒を置き切ったら、そこからは駒を移動していきます。

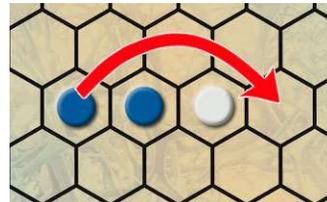
移動方法はスライドまたはジャンプです。

スライド移動

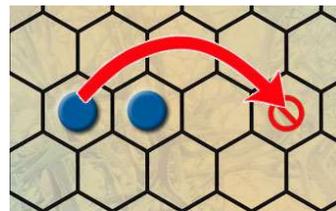
直線方向に好きなマス数移動します（チェスのクイーンと同じ動き）。他の駒を飛び越すことはできません。

ジャンプ移動

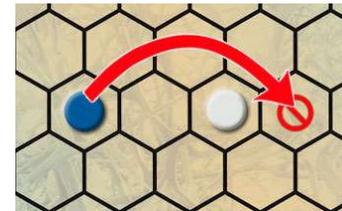
隣接する駒を飛び越し、直線方向にある次の空きマスに着地します。駒は幾つでも（自分の駒でも相手の駒でも）飛び越すことができます。



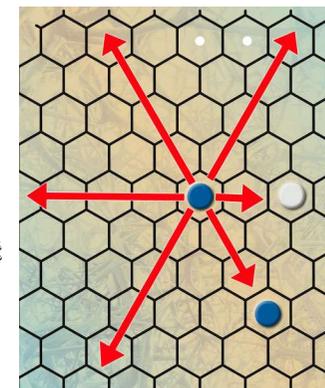
以下はできない例です。



ジャンプ先の直後の空きマスに着地していない



間に空きマスがある



メモ

対辺を最短距離でまっすぐ繋いでも11個の駒が必要です。自由に置ける駒は7つだけですので必ず駒の移動が必要です。また駒は全部で17個ですので、迂回しすぎると駒が足りず繋がりません。すべての駒を有効利用するよう心がけてください。

ルール問合せ

<https://boardgame.web-saito.net/neuron/>

ゲームデザイン： 齋藤 隆
2024年6月